

# 道南

題字は二上達也9段揮毫

発行 2024年1月15日  
発行所 北海道道南会事務局  
連絡所 茨城県取手市西1-6-C-907  
TEL&FAX 0297-74-7576  
ホームページ  
<http://hokkaido-dounankai.com/>

## 早い災害復旧・復興を願って

北海道道南会会長 葉袋 泰  
七重小出身



新年明けまして

おめでとうございます

皆様お変わりなく元気に清々しく、新しい辰年の新春をお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。

令和5年は、新型コロナウイルス感染症が2類から5類に引き下げられたことにより、大幅な規制緩和となり、引き続き感染症の対策に留意しつつ、各種イベントが活発に動き出し、観客動員数も拡大し賑わいを見せていました。特に外国からの観光客は4年前の水準に近づきつつあり、国内の観光旅行者も大幅に増え、観光業界の期待は大きいです。

また、飲食店業界にあって

も各店独自の対策を施しながら活況を取り戻しており、街は賑わいを増しています。

道南会においては恒例の行事をすべて中止してきましましたが、9月2日(土)に4年振りに、思い切つて夏季懇親会を開催しました。会員の皆様の嬉しそうな笑顔に会えて良かったです。

また、夏頃から感染者数が暫時減の傾向に向かいつつあることから、政府は外国人の入国規制条件を緩和し、外国人観光客の受け入れに力を傾注したことにより、全国の観光地は外国人観光客で賑い、経済の活性化には大きな力を与えました。国内でも規制緩和により「全国旅行支援」、「県民支援」などの制度を利用したの旅行者が増大し、観光業界や飲食店業界も各店独自の感染対策を施して、久方ぶりに活況を取り戻しつつあり、まだまだの感がありますが街中に活気が出てきて喜んでお

ります。ウイルス感染も「第8波」に入り、「5回目ワクチン接種」も進んでいます。今年の冬は「インフルエンザ」の流行が懸念されており、各自、不要な外出を避けてより一層の感染対策に心掛けて頂きたいと思います。

8月3日開催の常任幹事会では、最重要課題の新年総会・懇親会の開催について協議しました。現在の首都圏の感染状況は下降気味の状況にあり、ホテルの宴会方法も「新たな生活様式」のガイドラインに沿つての、三密を避けるための感染拡大防止に向けた取り組みを実施しており、かかる状況から、他のふるさと会の開催予定状況、北海道ふるさと会連合会の秋の恒例の産直フェア開催を踏まえて、令和6年の開催については今後の状況を見ながら判断することとし、令和6年2月10日(土)の会場を予約しました。開催については、常任幹事会協議会に諮り、開催計画を決定致しました。

北海道ふるさと会連合会では、令和6年1月開催予定の「新年交礼会」を、1月20日(土)に開催しました。



奇跡の夜景

令和6年もコロナウイルスの感染は拡大しつつあり「第10波」に入っているとの警戒態勢です。9月7日(土)開催予定の今年の「夏季懇親会」では、笑顔で再会できますことを心待ちにしております。能登半島地震発生。石川県をはじめ北陸ほか被災地の早い復旧・復興を祈ります。1月1日発生の能登半島地震、一瞬にして建物が崩壊、輪島市朝市通りの大火災、津波、道路崩壊、土砂崩れ、停電、給水停止等大災害が発生。早い救出・復旧・復興をお祈りします。

会報令和6年新年号の発行が遅延しましたこと、深くお詫び申し上げます。

# 函館市便り

函館市長 大泉 潤



新年あけましておめでとうございます。

令和6年の新春を皆様とともにお迎えできますことを心よりお喜び申し上げます。

北海道道南会の皆様におかれましては、昭和35年の創立以来、60年を超える長きにわたり、「ふるさと道南」を心の絆として会員相互の交流と親睦を深め、固い結束のもと、幅広い分野において活発な活動と郷土発展への貢献を続けられ、今日のご隆盛を築かれておりますことは、葉袋会長をはじめ歴代会長、役員、会員の皆様の一方ならぬご努力の賜と存じ、心から敬意を表

しますとともに、日頃から函館市の発展に特段のご支援、ご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、長期化するエネルギー価格や物価の高騰に加えて、函館では151年続いた統計で最も高い35.4度もの気温を観測する記録的な猛暑に見舞われるなど、市民生活や事業活動に様々な影響があった一方で、

長きに渡るコロナ禍を乗り越え、各種イベントの通常開催や観光客の入込も順調に回復し、まちの賑わいを取り戻してきております。当市の観光につきましては、昨年の12月に公表した来函観光入込客数推計では、今年度上期（4～9月）の観光入込客数が前年同期比20.2%増の約313万9千人となっております。4年ぶりの通常開催と

なつた函館港まつりでは市民が待ち望んでいた「いかに踊り」が復活し、はこだてグルメサーカスには2日間合計で市内外から14万9千人の方が訪れました。インバウンド回復への動きといたしましては、「タイガーエア台湾」による函館―台北（桃園）間の定期航空便の再開、12月からは香港との季節定期便が就航したほか、ダイヤモンド・プリンセスやMSCベリッツマをはじめとしたクルーズ



港まつり

船の函館港への寄港数が過去最多に並ぶ年間47回となるなど、久しぶりに明るい話題が戻ったと実感できる1年でありました。

また、7月には参加者約7千人の日本消化器外科学会総会や8月のインターハイをはじめ、多くの学会や大会が市内で開催され、その数は64件、約4万5千人となる見込みで、地域経済にも好影響を与えております。

冬のイベントとしましては、今年も市内各所でイルミネーションイベントが開催され、函館の冬の街並みに彩りを添えております。

○はこだてイルミネーション  
八幡坂、二十間坂、開港通りが鮮やかに彩られます。  
・点灯期間・12月1日（金）～2月29日（木）  
日没～午後10時

また、今年には函館発偉人アイドルグループ「HAKKOMEN」とのコラボレーションにより、HAKKOMENのオリジナル楽曲に連動してイルミネーションが点灯する「HAKKOMEN TIME」を開催。冬バライジョンのHAKKOMENと写真撮影できるフォトスポットも登場します。



はこだてイルミネーション（八幡坂）

○はこだてひかりのガーデン  
元町公園からJR函館駅前に会場を移し、LEDパライトとスターダストレーザー等による光と音の演出で幻想的に彩られます。

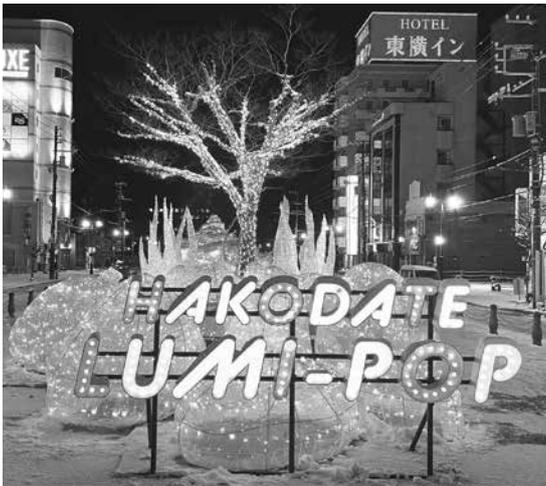
また、今年には函館発偉人アイドルグループ「HAKKOMEN」とのコラボレーションにより、HAKKOMENのオリジナル楽曲に連動してイルミネーションが点灯する「HAKKOMEN TIME」を開催。冬バライジョンのHAKKOMENと写真撮影できるフォトスポットも登場します。



湯の川冬の灯り

・点灯期間・12月1日(金)  
 ～2月29日(木)  
 午後5時～午後11時  
 ※HAKOMEN TIM  
 Eは17時30分から1時間ご  
 とに10分間  
 ○湯の川冬の灯り  
 日本伝統の木工技術「組子  
 (くみこ)」の文様をイメー  
 ジした灯籠をメインに、「和」  
 の風情を演出します。  
 ・点灯期間・12月1日(金)  
 ～2月29日(木)  
 日没～午後10時

○五稜星の夢(ほしのゆめ)  
 約2千個のイルミネーション  
 で五稜郭の星形が美しく  
 輝きます。  
 ・点灯期間・12月1日(金)  
 ～2月29日(木)  
 日没～午後7時  
 ○HAKODATE LU  
 MIPOP(はこだてルミ  
 ポップ)  
 まるで竜宮城のような幻想  
 的な空間に加え、音楽と融  
 合することで、よりロマン  
 チックな雰囲気を楽しめま  
 す。  
 ・点灯期間・12月1日(金)  
 ～2月29日(木)  
 日没～午後10時  
 今回ご紹介したイベント  
 の詳細やその他のイベント  
 につきましては、函館市公式  
 観光情報サイト「はこぶら」  
 からご確認いただけます。



はこだてルミポップ

(<https://www.hakobura.jp/events>)  
 これらに加え、令和4年  
 から引き続き、弘前市およ  
 び函館市への相互誘客や周  
 遊観光の促進を図るため、  
 世界的人気を誇るバーチャ  
 ル・シンガー「初音ミク」  
 の派生キャラクターであり  
 北海道応援キャラクターの  
 「雪ミク」と連携し、市  
 内の光のイベント等とコラ  
 ボレーションした冬の観光  
 キャンペーンを両市で展開  
 しております。  
 ○キャンペーン内容  
 ・コラボポスターの掲出  
 ・キャンペーンリーフレット  
 の配布  
 ・フォトスポット  
 パネルの設置  
 ・市内周遊企画「雪  
 ミクパズルコレク  
 ション」の開催  
 ・キャンペーン  
 テーマソング、歓  
 迎アナウンスの放  
 送  
 ・ウェブARを活  
 用したキャラク  
 ターとの写真撮影

・フォトスポット  
 パネルの設置  
 ・市内周遊企画「雪  
 ミクパズルコレク  
 ション」の開催  
 ・キャンペーン  
 テーマソング、歓  
 迎アナウンスの放  
 送  
 ・ウェブARを活  
 用したキャラク  
 ターとの写真撮影



ひろはこ冬の観光キャンペーン

とSNS投稿キャンペーン  
 キャンペーンの詳細は、  
 ひろはこ冬の観光キャン  
 ペーン特設ページ  
 ([https://www.hirosaki-  
 kanko.or.jp/edit.  
 html?id=hirohako](https://www.hirosaki-kanko.or.jp/edit.html?id=hirohako))からご  
 確認いただけます。  
 私は、昨年4月から市政  
 運営の舵取りを担っており  
 ますが、町会や各種団体の  
 皆様との懇談をはじめとし  
 て、多くの市民や事業者の  
 方々の声を直接お聴きする  
 機会を数多く設けるととも  
 に、若い世代の方々との意見  
 交換を重ねるなど、私自身  
 の考えをお伝えする機会も  
 多くいただいております。  
 あらゆる分野で様々な政策

に取り進む中で、まだ緒に  
 就いたばかりの取り組みも  
 ありますが、未来の函館が  
 より明るい方向へ進むよう、  
 これからも皆様の声に耳を  
 傾け、まちを思う気持ちを受  
 け止めながら、力を尽く  
 してまいります。  
 市役所全体が一丸となつ  
 て人口減少対策に取り組む  
 べく立ち上げた「人口減少  
 対策本部」では、人口減少  
 を最小限に食い止めるため、  
 議論を重ねております。移  
 住・定住を促すような施策  
 として、移住を検討する方  
 に当市の魅力をより強く発  
 信する取り組みや、移住前  
 に当市の魅力を体感できる  
 ような取り組みなどのほか、  
 このまちで安心して子育て  
 ができるよう、子育て世帯  
 などの相談支援体制の強化  
 や子ども多様な居場所づく  
 り、さらには地域での仕  
 事の創出と人材確保に向け  
 て、企業誘致のさらなる強  
 化や地元企業の認知度向上  
 などにまずは取り組んでま  
 いりたいと考えております。  
 また、私が掲げた公約の



市長を囲むキャンパストーク 2023.11.7

推進に向けて、施策や事業の進捗状況、その効果を一元管理・共有することによって効果的に取り組みを進めるために設置した「市長公約推進会議」では、現状や課題を共有し、取組の方向性について議論を深めており、今後、その状況についても皆様に分かりやすくお知らせしてまいります。

課題が山積する中、市長就任直後から、待ったなしの思いで全力をもって市政運営に取り組んでおりますが、市役所全体での推進体制はもとより、今年さらさら体制を強化し、より加速

度的に様々な取り組みを進めてまいります。4月には、近年増加する自然災害等に対して迅速な初動体制をとることで市民の皆様の安全を確保するため、危機管理監を配置するとともに、人口減少対策や町会活動の活性化などの諸課題に対応する担当セクションを設置し、取り組みを強化してまいります。

市政を担うにあたっては、市民の暮らしを守ることは

もとより、地域経済の活性化と子ども・教育といった未来への投資に重きを置き、小さな声にも耳を傾け、温かく寄り添う姿勢を大切にしながら、まちづくりに取り組んでまいります。昨年からは準備を進めております、小学校に入学した子どもへの1人10万円の入学祝金の支給や市内中小企業等に正社員として就職した場合の奨学金返還に対する支援を実施するほか、公立はこだて未来大学の授業料無償化の対象拡大や高齢者交通料金の金助成の拡充、市内企業

D X化に対する支援や観光消費額の増大に向けた取り組みなど、未来に希望をもてるような施策の推進に努めてまいります。

また、北海道新幹線札幌開業を見据え、当市のみならず、道南地域全体の持続的発展を図るうえで有効と考えられる、新幹線の函館駅乗り入れについて、今後取りまとめる整備費や課題等を整理した調査結果を踏まえ、検討を進めます。

このほか、ふるさと納税100億円という大きな目標を掲げ、返礼品のより一層の充実を図るとともに、各種プロモーションの強化を実施し、昨年7月には全国的にも人気の高い「帆立貝柱」など70品目を導入したところではございますが、今後は、函館の特性を活かし、観光で函館に来た方が現地で申込みできる、現地決済型の旅行商品も導入していきたいと考えており、検討を進めているところでございます。日ごろから全国で開催されるイベント等での



山形屋訪問 2023.11.10

それを叶えていくための各種施策に取り組んでまいります。

令和6年は、平成16年の市町村合併から20周年を迎える年です。合併により、それまで以上に函館を彩る豊かな魅力を持つことになりましたが、20年経つ今もなお、それぞれの地域において地域資源

PRを実施しておりますが、100億円の目標達成に向けては、函館市民や函館市内事業者の皆様の協力が欠かせず、アイデアを持ち寄りながら、返礼品の開発を図るとともに、PRを強化し、当市への応援の輪をさらに広げたいと考えております。

これらの取り組みは、そ

の実現が目的ではなく、実現の先にある、地域経済の活性化や市民福祉の向上、ひいては市民の皆様が笑顔になれる、一人ひとりが幸せを感じられる瞬間を増やしていくためのものであり、

を磨き上げ、様々な活用した新たなイベントを生み出すなど一層進化を続けていきます。今後も、まちを思う気持ち強く持ち、現状を変えたいと熱い思いで活動される皆様とともに、世界が注目するような魅力あふれるまちへと発展していくべく全力を尽くしてまいります。

結びにあたり、北海道南会のさらなるご隆盛と、新しい年が会員の皆様にとりまして、喜びと幸せに満ち溢れた年となりますことをお祈り申し上げます。ご挨拶いたします。

# 函館人物誌 番外編 函館捕虜収容所

道南会会員 沢株 正始  
幸小出身

(5)

ロシアによるクライナ侵略が終局の見えないなか、今度はイスラエルとハマス（パレスチナ）の争いが激化しています。『旧約聖書』によれば、はるか3千年も前のこと、古代ユダヤ王国がローマ帝国により滅ぼされ、多くのユダヤ人が世界各地に離散する破目となりました。チャールトン・ヘストンとユル・ブリナー競演の映画『十戒』はこの前景を語っています。



映画「十戒」の一シーン

ユダヤの苦難の歴史を一気に飛び越えて、現代史の幕をあける第一次世界大戦

によりオスマン帝国が亡びたことから、世界各地とくにヨーロッパに難を逃れていたユダヤ人の間でパレスチナの故地に戻ろうというシオニズム運動が盛んになります。中東地区の政治戦

略に苦慮していたイギリスは戦果を期待してユダヤ人のこの気運を利用し、とくにビジネスで財を成した富裕層から戦費を調達しました。ところが国際連盟によりイギリスの委任統治が承認されたこの地区にはすでにアラブ人が定住しており、とくに1930年代から活発化したユダヤ人の移住に反発し、暴動を起こすのは必然でした。このときイギリスは、映画『アラビアのロレンス』が語るごとくアラブ人に対しても独立を支持しており、この矛盾を抱えたまま第二次大戦を迎えます。

大戦後の1947年、パレスチナをユダヤとアラブ国家に分割する決議が国際連合で採択されますが、ユダヤ側は受け入れたものの、アラブ側は拒否し、以後4回の中東紛争を経てアラブ側は領土奪還をあきらめ、イスラエルは占領地区を拡大しました。このときに生まれたパレスチナ難民は75万人とも言われています。そしてアメリカ映画『エクソダス 栄光への脱出』に描かれたようにイスラエルは1960年、待望の建国を果たしました。

しかし紛争の事態がほとんど解決されないまま小競り合いが続き、今回の人質・捕虜交換の事態につながってくるわけで、なんとも長く根の深い話です。

12月はじめの新聞に少し気になる記事がありました。1950年に勃発した朝鮮戦争が膠着状態になって終息の見通しがたたなくなつたとき、ソ連の強大な指導者スターリンが亡くなったことから戦争打開の兆しが生じてきたという内容です。彼の死が当時の新聞の大見出しで「巨星落つ」と報じられたことを今でも覚えています。さて、プーチンがどの程度の星なのか分かりませんが、微妙なヒントを与えてくれるかも。

戦争に捕虜はつきもの。このたびのロシア・ウクライナ紛争でも捕虜交換が行われたと報道されました。先の第二次大戦では大変な数の日本人が戦死したり捕虜になっていきます。日本では戦死は名誉だけれど捕虜は恥ずかしいと考える人が多数でした。しかし外国、とくに欧米では捕虜は不名誉でもなんでもなく、とら



函館捕虜収容所跡に建てられた旧函館検疫所

ソダス 栄光への脱出』に描かれたようにイスラエルは1960年、待望の建国を果たしました。



函館俘虜収容所跡

収集ブームが起こり、「見返り美人」や「月に雁」の切手、あるいはミッチーブームに乗った「皇太子ご成婚記念切手」などを皮切りに多くの人が記念切手発売初日に郵便局に殺到してシート買いをした時代がありました。しかし明治4年に始まった郵便制度の繁栄も

われの身で後方を混乱させるのが戦略であり、戦勝のための手段と考えていました。

先の大戦時の沖縄・ひめゆり部隊の例にあるように、死ぬことが上から要求された日本の心情は今では考えられないことながら、この日本でも敵国人捕虜を戦争法規通りの処遇する施設は沢山ありました。

話は少し横道にそれますが、戦後しばらくして切手

120年もたった今では郵政の権威も落ち、同時に収集家も激減です。古切手の値段も暴落して、切手商が買う値段はかつての何十分の一となる始末、それでも特別な切手には結構な価値が付いています。その一つに坂東収容所切手というのがあります。

これは第一次大戦の際、外国人とくにドイツ人俘虜(当時の用語。以下では捕虜と記す)を收容するために全国各地に作られたれた18の收容所の一つです。場所は四国の徳島から12キロ離れたところで、バラック建ての8棟に1,000名以上のドイツ人捕虜(将校を含む)が收容されています。設備や待遇などもきわめて良好だったようで、郵便集配所もあり、この切手や郵便物が残されていて、切手カタログにはかなり高額で有名でした。



坂東捕虜収容所で使われた郵便切手

この頃の收容所はどれも比較的に良好な状態が維持されていたようですが、太平洋戦争の時代になると日本国内の事情を反映して、捕虜の待遇も悪化してきました。この戦争で日本軍が捉えた捕虜は総数16万7930人と記録され、これを日本内地と外地17か所の收容所に收容しましたが、4万人近くが收容中に亡くなっています。

全国各地につくられた收容所の一つが函館捕虜收容所です。場所は函館山ふもとの台町、いまの船見町の、観光コースにもなっている外人墓地に近いところ。すでに明治時代に建てられていた函館検疫所の構内に設けられました。收容されたのはシンガポールやマレーなど南方戦線で捕らえられた英米蘭豪などの2千人で、うち800人はイギリス人でした。熱帯の南方から北の寒冷地に送られてきたので、体に変調をきたすものも多く、病人続出、治療不備や栄養失調で亡くなるも

のもいたようです。

戦力増強、生産力拡大のために多くの捕虜が造船所、セメント工場や港湾工事に駆り出され、タコ部屋労働者同様に重労働を強いられましたといわれています。その実態や解放後の日英関係などを詳しく調べた報告記事が、地域史研究『はこだて』の第8号(1988年)に掲載されています(報告者は田畑智博氏)。苦難の歴史を乗り越えて新しい日英関係が築こうという動きと成果が描かれています。機会があれば以降のこの場で紹介してみたいと思います。

いま收容所跡には新調された検疫所の建物が観光スポットの一つとして、穴間の海に行く山道の途中に輝いているのが見えます。電停函館ドック前からまっすぐ坂をのぼって高龍寺前を通り、墓地のある通りを経て、おつけの浜から穴間の海にいたる道は、昭和20年代の悪ガキどもの観光道路でもあり、その景観は今でも記憶に残っています。

# 4年振りに夏季懇親会を開催

新型コロナウイルスの流行のために中止されていた北海道南会の夏季懇親会が、9月2日(土)午後12時30分より、東京・東日暮里のアートホテル・ラングウッド鳳凰の間で、4年振りに開催されました。

懇親会には、来賓・会員68人が出席。本間和吉副会長の司会で進められました。会では、最初に、この4

年間に亡くなられた会員の皆さんを偲んで1分間の黙祷を捧げました。

次いで、葉袋泰会長が「4年振りに元気な皆さんにお会いすることができた。本日は大いに楽しんでいただきたい」と開会の挨拶を述べた。

来賓として出席された氣田聖大函館市経済部長が「函館市は、従来からの観光産



業と同時に、「ふるさと納税」に力を入れている。この「ふるさと納税」を通じてお皆さん方からの多くのご寄付をお願いしている。皆様方のご協力をお願いしたい」と述べた。

松田昇道南会顧問の発声で乾杯し、宴が始まりました。会場内の壁には、「函館と七飯町・大沼などの観光ポスターが貼られて雰囲気盛り上げていました。会場内の各所では、久しぶりにお会いした皆さんがこれまで懇親会を開催できな

## あけましておめでとうございます

朝倉 敏夫 浅野 允侑 石戸 六男

今井 雅子 岩村 昌治 岡本 信三

笠川 雅彦 金子 忠雄 川瀬 俊吉

川守田礼子 木村 征 小林智恵子

小山 和彦 郷内 繁 酒井 哲美

佐々木俊克 佐藤 弘欣 澤井 隆

沢株 尚子 沢株 正始 白川 正広

新谷 義克 末永 昌子 菅原 大作

須藤 珠実 高橋 厚子 続 薫

富岡 信夫 新山 春一 沼崎 貞良

沼崎 茂子 野口 晴雄 比嘉 裕子

檜森 兄元 古井 勝春 本間 和吉

松田 州平 松田 昇 葉袋 泰

南谷 光一 三村 寿雄 山田トミ子

山本真里子 山本 明博 和田 史郎



かった空白の4年間を埋めるように多くの歓談の輪ができていました。

この日のアトラクションでは、能楽師の柏崎真由子さんが、明年3月2日に国立能楽堂で行われる「金春円満井会特別公演」能・鶏立田」と「能・道成寺」開催の案内告知を行って入場への呼びかけを行いました。また、道南会の専属歌手の池田さなえさんが歌謡ショーを行って、持ち歌の「函館ステップ」などを熱唱。会場内

を盛り上げていました。

宴の半ば過ぎには、「青春時代」の替え歌で「函館時代」を全員で合唱しました。

そして、川瀬俊吉幹事が音頭を取って、北海道道南会へのエールを贈りました。午後2時30分過ぎ、三村寿雄副会長が、閉会のあいさつを兼ねた「一本締め」を行って閉会しました。そして、明年2月10日(土)に行われる「令和6年度新年総会・懇親会」での再会を約束して散会しました。

令和5年度  
夏季懇親会出席者

【来賓】

函館市経済部長 氣田 聖大  
戸田中央メディアカルケアグループ  
秘書室長 廣瀬 晶子

【出席者】

浅倉敏夫、阿部勉、池田さなえ、石戸六男、泉龍夫、市川美紀子、今井雅子、今村昌治、岡本信三、折田信一、笠川雅彦、柏崎真由子、勝木重蔵、金子忠雄、亀井隆平、川瀬俊吉、川小ヒナ子、河野剛、川守田礼子、工藤正昭、小山和彦、齋藤善子、酒井哲美、沢株尚子、沢株正始、汐谷進、嶋村悦子、菅原大作、鈴木栄子、砂山和義、高田眞子、滝沢洋子、谷口定巳、千歳芳充、陳和子、続薫、土井功、土肥健作、長塚津江子、榑木久澄、成田きよえ、新山春一、沼崎貞良、沼崎茂子、野口晴雄、比嘉裕子、檜森兄元、福地史人、古井勝春、本間和吉、松田昇、道下佳拓、葉袋泰、三村寿雄、森英爾、八鍬武、山田トミ子、山手章、山本明博、山本真里子、吉岡孝行、横井透、渡邊一郎、渡部良孝、和田史郎

訃報

佐藤マサさん  
令和2年2月死去  
102歳

田槇諒子さん  
令和4年死去 95歳

富士昭一さん  
令和5年1月21日死去  
89歳

若林岑生さん  
令和5年2月26日死去  
90歳

中村秀夫さん  
令和5年4月15日死去  
93歳

千住照平さん  
令和5年4月死去 79歳

浜田勝弘さん  
令和5年7月6日死去  
78歳

森本貞子さん  
令和5年7月死去 97歳

松永幹男さん  
令和5年7月死去 87歳

謹んでご冥福をお祈りします。

編集後記

◎「電動アシスト自転車恐るべし」  
電動アシスト自転車は、ペダルが軽く、少々の昇り坂でも極めて快適に走行できる大変便利な乗り物です。しかし、車体は意外に重く、倒れた場合には引き起こすのにかかるの力が必要です。

◎9月28日午前11時、買い物(米5kgに飲み物など合計約10kg)を前籠に入れ、自宅近くの車道から5cm程高い歩道に斜めに乗り上げた途端に転倒、左足の膝にアシスト自転車から乗り上げました。

結果、膝蓋骨の粉砕骨折と診断され、10月2日に手術を受けました。以後傷が癒えるまで歩行訓練を重ね、およそ一カ月後の10月24日にリハビリテーション専門病院に転院しました。そこから、マッサージと歩行訓練を重ね、杖にすがっていたのが、杖を使わずに歩けるようになった11月24日に退院しました。現在も手術箇所には軽い痛みがあり完全に回復してはならず、リハビリ途中ではありますが、現場復帰できました。

会報「道南」

6年・新年号・通巻79号

発行 令和6年1月15日  
発行所 北海道道南会事務局  
茨城県取手市西  
1-6-C-907

葉袋 氣付

印刷所 富士製版印刷株  
世田谷区上野毛4-13-11